

THE ROTARY CLUB OF CHOSHI

銚子ロータリークラブ会報

国際ロータリー第2790地区

創立 昭和32年3月23日

RI承認 昭和32年4月15日

会長 松本 恭一

副会長 金島 弘

幹事 小林 昭弘

会計 金子 芳則

2017-2018年度 RIテーマ

ロータリー：変化をもたらす

ROTARY: MAKING A DIFFERENCE

2017-2018 RI会長 イアンH. S. ライズリー



例会日時 毎週水曜 12:30~

例会場 銚子商工会館5階大会議室

事務所 銚子市三軒町19-4

銚子商工会館4階

電話 0479-23-0750

ファクス 0479-25-8789

E-mail rotary@choshinet.or.jp

URL <http://www.tcs-net.ne.jp/~crc>

第2983号（2018年2月28日発行）

今週のプログラム

「サウスダバオRC50周年」

石毛 充会員

寺内 忠正会員

前回例会報告（2月21日）

点鐘：松本 恭一会長

ロータリーソング：それでこそロータリー

四つのテスト唱和

ビジター紹介：

茨城県議会議員 西條 昌良様（波崎RC）

会長挨拶

2月も後半に入り一時の強烈な寒さも無くなったようです。平昌オリンピックも最初は政治色が強かったようですが、今は平和の祭典らしい感動を味わうことができます。皆さんはいかがでしょう。本日は公務お忙しい中、西條昌良茨城県議会議員様にお越しいただきました。後ほど卓話よろしく願いいたします。



本日は波崎よりお客様がお越しですので、「利根川の悲劇」という話をさせていただきます。川の大きさを表す指標として、長さと同流域面積があります。日本で長さ1位は信濃川、2位利根川、3位石狩川です。流域面積は1位利根川、2位石狩川、3位信濃川です。長さベスト10と同流域面積ベスト10の川を調べますと内8つがダブります。従いましてその8つの川とそれぞれだけにランクインした4つの川、合計12の川が日本の大きな川になるかと思えます。その12の川の中で利根川だけが持つ特徴がありますが御存じでしょうか。それは利根川だけが県境（千葉県と茨城県）を作っているということです。例えば信濃川は新潟県を流れ河口に新潟市があり、石狩川は北海道を流れ河口ではありませんが近くに札幌市があります。私は、利根川が県境になったことが、河口地域の一体とした発展を妨げたひとつの要因であり、悲劇ではないかと思っています。

今の県境は明治8年5月7日に定められました。それ以前を調べますと、廃藩置県後の明治4年11月13日に第一次県の統廃合があり、現在の千葉県茨城県には木更津県、印旛県、新治（ニイハリ）県、茨城県が誕生します。新治県は真ん中を利根川が通り、海上郡、匝瑳郡、香取郡そして鹿島郡、行方郡、筑波郡、新治郡、結城郡などからなり県庁は今の土浦、最大都市は河口の銚子でした。そして2年後明治6年6月、木更津県と印旛県が統合し千葉県になります。それが6月15日現在の県民の日です。その2年後明治8年5月7日、第二次県の統廃合



第2790地区
ガバナー 寺嶋 哲生（柏RC）

広報・会報委員会 委員長 副島 賢治
副委員長 遠山 靖士 委員 大岩 將道

があり新治県は利根川により分断され、南は千葉県に北は茨城県に併合されました。これが大きな川の河口には都市ができるということの妨げになったのではないのでしょうか。僅か4年弱しか存在しなかった新治県がそのまま存続していたなら、あるいは新治県がそのまま茨城県に併合されていたならばどうなっていたらどうかと色々考えさせられますが、それは歴史の大変面白い所です。

本日の卓話は、「鹿島開発について」です。何も無かった鹿島神栖地域が何故ここまで発展することができたのか、銚子とは何が違ったのか、大変興味のある内容です。卓話を楽しみに会長挨拶とします。

幹事報告

【週報拝受】八日市場RC

1. 地区大会表彰のご案内並びに1日目ご登壇のお願い
…ガバナー事務所
2. ハイライトよねやま
215

……公益財団法人ロータリー米山記念奨学会



会員の記念日

☆誕生日おめでとうございます。

伊藤 浩一会員(2月16日)

☆結婚記念日

宮内 清次会員(2月16日)

丸山 泰典会員(2月18日)

☆創業記念日

小田島國博会員(2月21日)

ニコニコBOX

◇宮内 清次会員



西條様が卓話をします。よろしくお願ひ致します。

◇櫻井 公恵会員



2/8 弊社展示会を開催しました。お天気も良く多くの皆様にお越しいただけました。ありがとうございました。

卓話

「鹿島開発について」

茨城県議会議員 西條 昌良様



皆様こんにちは。昨年12月に宮内清次さんと田中英子さんがお見えになり、卓話の依頼をされたとき、約30年前、私も銚子ロータリークラブの会員であり、私は忘れていたのですが、宮内さんの面接を受けて入会したとの話を聞いて、すっかり昔話に花が咲き、今日この機会を与えて頂き大変嬉しく感謝しております。誠にありがとうございます。

私は、銚子市桜井町(豊里)の生まれで、父・私・息子の親子三代で市立銚子高校を卒業、会社も銚子市三崎町でお世話になっており、銚子には自分の郷土以上に深い思いを持っています。

今日は、世紀の大事業と言われた「鹿島開発」について話してほしいと依頼がありました。その前に、開発知事と言われた岩上二郎知事についてお話をさせて頂きたいと思ひます。岩上二郎知事は昭和34年45歳で茨城県知事に就任して昭和50年まで4期務められました。知事就任当時、茨城県には92の市町村(現在は44市町村)がありましたが、その中で特に貧しかった神栖の地域の開発に乗り出しました。鹿島開発のほか、筑波研究学園都市の誘致、ひたちなかのアメリカ軍射爆場(現在はネモフィラで有名なひたち海浜公園)の返還が岩上知事の三大事業であります。

本題の「鹿島開発」についてお話いたします。鹿島開発にはいくつか問題がありました。まず、鹿島港は日本初の掘り込み港(パナマ運河を参考)ですが、最も重要であったのが、堤防ができるかどうかでした。海流や流砂によって堤防が流され掘り込みができなければ港ができないのですが、試行錯誤の結果堤防ができ、港ができることになりました。

次に土地の買収ですが、土地の買収は6・4方式という方法で行いました。これは土地をいっ

たん全部買収して、造成して 6 割は買った金額で元地主に売り渡し、4 割は提供してもらうという方式です。土地の値段は安く 1㎡あたり 160 円（1 坪 528 円、1 反 158,400 円）で、最終的に 7,800ha を買収しました。この土地を造成し工業団地等として売って得た、何千億円という差額金を鹿島特別会計として計上し、鹿島セントラルホテル、鹿島スタジアム、学校等を建設しました。

また、県は企業からも、将来土地を造成し工業団地として売るという念書を発行し、土地代金 600 億円を前金で受け取りました。この念書に対する用地買収が岩上知事時代には終わらず、次の竹内知事時代まで続きました。そこで竹内知事は「鹿島特例」という方法を考え出しました。土地を売ってくれた人には調整区域でも農振区域でも 1 年に 2 棟ずつ住宅あるいは倉庫を建てる許可を与えて買収を促進させました。この「鹿島特例」は全国どこにも前例がありませんでした。

岩上知事は「農耕両全」という哲学・理念を持って鹿島開発に臨みました。これは力のある者となない者、あるいは富める者と富めない者が共存共栄できる理想的な地域をつくるという考え方です。今流で言ったら格差是正だと思います。このようにしっかりとしたブレない考え方を持っていたからこそ、鹿島開発ができたのだと思います。

あるとき、岩上先生に鹿島開発は何故できたのですかと尋ねたことがあります。岩上先生は水（霞ヶ浦・北浦・利根川）、土地（広大な安い土地）、人間関係（行政・地主・企業）があったからできたのだとおっしゃっていました。また岩上先生は、“貧困からの脱却”“後なる者は先へ”“人間性の勝利”といった、後世に残る言葉を残しています。もう一人、鹿島の初代所長、小林芳文先生にも同様に鹿島開発は何故できたのですかと質問したことがあります。小林先生は、それは知事の情熱、ひたむきさ以外のなものでもないとおっしゃっていました。その言葉を聞いて、その時々々の為政者、知事や市町村長など行政のトップに立つ者がいかに大事かということを感じました。

現在では、大手企業 65 社、160 以上の工場が立地しています。また、最近では風力・太陽光・LNG（液化天然ガス）・石炭火力・バイオマス発電が盛んになってきており、大規模洋上風力発電も 680ha が許可済になっています。

最後に、私が考える鹿島の将来ですが、人口減少時代に備えて神栖・潮来・鹿島は合併して

（住民サービスが低下しないよう配慮しつつ）、中核都市として基盤を固めるべきだと思っています。その他、東関道の乗り入れ、医療の充実、地震による津波対策、教育の質の向上、自然（白砂青松）の再生などがこれからの課題です。銚子の皆様にもお願いですが、君ヶ浜の松林を守ってほしいと思います。大自然を守ることが銚子の再生のシンボルになると思っています。

とりとめのない話になりましたが、少しでも皆様のためになったならば幸いです。また機会があれば、じっくりお話をさせて頂きたいと思っています。本日はありがとうございました。



入会式



事業所：ヤマサ醤油(株)
取締役 経理・総務本部長
職業分類：醤油製造
所属委員会：親睦活動委員会
カウンセラー：上総泰茂会員

委員会報告

丸山泰典青少年奉仕委員長
RYLA に参加してきました。



2 月 17 日、18 日の 1 泊 2 日で、弊社社員 2 名と供に、RYLA セミナーに参加してきました。

28 歳の女性と 21 歳の男性です。

RYLA 委員会の皆様によって企画された歩行ラリーを通して、

”考える” ”気づく” ”行動する” ”協力する”などの、人生にとって必要な要素を改めて学ぶことが出来たと、社員が感謝をしておりました。

この貴重な経験を与えてくださいましたロータリーの皆様ありがとうございました。

【出席報告】

会員総数 42名

出席計算 39名

出席：30名 欠席：9名

出席率 76.92%

欠席：青野君・石毛(英)君・泉君・佐藤君
高木君・富永君・鈴木君・高橋宏明君
遠山君



【M U】

2/24 地区大会 1日目 小林君・松本君・丸山君

2/25 地区大会 2日目 全員登録 100%

【ニコニコ】

ニコニコ BOX	¥ 13,000	計	¥415,250
スモールコイン	¥ 2,560	計	¥ 37,286
米山 BOX	¥ —	計	¥ 36,568
希望の風	¥ —	計	¥207,201

次週のプログラム（3月7日）

「地区大会に参加して」 小林 昭弘会員
「I・Mに参加して」 上総 泰茂会員

お弁当：膳（幕の内）

※エレベーターリニューアル工事のため
3/7・3/14例会は、階段をご利用ください。

お知らせ

第7分区 I・M

3/4（日）点鐘 13時

会場：ヒューマンプラザ 黄鶴

バス乗車場所のお知らせ

銚子市体育館前 11時30分

銚子駅丸通駐車場前 11時40分
出発です。

地区大会

第1日目：2月24日(土) ホテルザ・マンハッタン

クラブ表彰

ロータリー米山記念奨学会 3000万円寄付達成



2日目：25日（日）ホテルニューオータニ幕張



石毛(充)君・上総君・金島君・神津君・小林君
松本君・丸山君・宮内(秀)君・宮内(龍)君
宮内(清)君・大岩君・佐藤君・信太君・櫻井(公)君
高橋宏資君・高瀬君・高木君・田中君・寺内君
(参加 19名)

